

障害者とともに

2018

第1部 14:00~14:40

毎日新聞社 論説委員 野沢 和弘 氏

「障害者がゆたかな生活を送るために」



平成30年4月に障害者の法定雇用率が2.2%に改正。企業の雇用意欲が高まる中、本当の意味で障害のある方が地域で豊かに生活していく為に、ご家族ができる事、支援者・企業が心得ていくべき事を皆さんと一緒に考えます。

第2部 14:40~15:30

東京農業大学 農学部デザイン農学科 准教授 川嶋 舟 氏

「ホースセラピーと就労支援」



社会で生きる事に様々な困難を持つ方を対象として、社会と関わるきっかけを作り、生活の質を向上させ社会の一員として生活できるようになる事を目指す動物介在療法のプログラムを開発・実践しています。馬を用いたホースセラピーと就労支援についての事例を紹介します。

第3部 15:45~16:30

パネルディスカッション

「障害者雇用のこれから」

野沢 和弘 氏、川嶋 舟 氏に加え昨年6月に群馬県富岡市で養蚕事業による障害者雇用「とみおか繭工房」を立ち上げたパーソルサンクス株式会社の代表を務める中村 淳 氏とともに、障害者雇用の可能性や今後の展望を語り合います。



野沢 和弘 氏



川嶋 舟 氏



中村 淳 氏

開催日

平成30年5月8日 (火)

時間

14:00~16:30 (受付開始13:30開始)

会場

群馬県社会福祉総合センター 8F

主催

社会福祉法人 ゆずりは会

協力

パーソルサンクス株式会社

事務局

社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所工一ル

高崎市正観寺町257 TEL 027-395-0787

参加
無料

〔定員250名〕

申込方法 FAXまたはEメールよりお申込み下さい。

FAX 027-361-0727

MAIL

yuzurihakai@gunma.email.ne.jp

※お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、確認等でご本人へ連絡を行う場合に限り利用させていただきます。

<h2>FAX申込 記入欄</h2>	所属先 (○をつけて下さい) 福祉関係・医療関係・教育関係・行政関係・市民・その他 ()
	お名前
	電話番号
	メールアドレス

会場・アクセス

会場 群馬県社会福祉総合センター 8F

〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12

JRご利用の場合

両毛線・上越線 新前橋駅より徒歩 5分

自動車の場合

前橋インターチェンジから3km

駐車場につきましてはHPをご参照下さい。

<http://www.gswc.or.jp/ggswc/access.html>



登壇者紹介



野沢 和弘氏

1959年静岡県生まれ。1983年毎日新聞入社。津支局、中部報道部、東京社会部。薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待、いじめ、ひきこもり等に取組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員(社会保障担当)。一般社団法人スローコミュニケーション代表。

社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者政策委員会委員、厚生省今後の精神保健のあり方検討会委員、植草学園大客員教授など。

著書に「障害者のリアル×東大生のリアル」「条例のある街」(ぶどう社)、「発達障害とメディア」(現代人文社)、「わかりやすさの本質」(NHK出版)、「シカゴの夜から六本木の朝まで」「なぜ人は虐待するのか」「親」(Sプランニング)、「あの夜、君が泣いたわけ」(中央法規出版)など。



川嶋 舟氏

2004年3月 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻博士課程修了 博士(獣医学)

2006年4月～ 東京農業大学農学部バイオセラピー学科動物介在療法学研究室 講師、2014年4月～ 同准教授
2018年4月～ 東京農業大学農学部デザイン農学科生活デザイン農学研究室 准教授

どの人も自分の価値を許容され「誰もが生きることのできる社会」となることを目指し、馬を用いるホースセラピーと就労支援を専門とする。さらに、訪問介護の枠組みの中で養蚕を行う「訪助かいこ」事業の展開をはじめするなど農福連携や関連する領域を複合的に取り扱う必要から、地域デザインに取り組み、地域を活性化させるきっかけをつくる事例にも多く関わっている。

著書に「馬が語る古代東アジア世界」(汲古書院、共著)、「癒しの乗馬」第6章 普及・教育、そして「サステナブルに」(財界研究所、共著)、「手綱、つながる想い」ホースセラピーというビジネスモデルの確立(ダイヤモンド社、共著) 連載に「お酒と福祉の醸す日々」(月刊誌「たる」連載 2016年4月～)



中村 淳氏

1967年 東京都生まれ。1990年テンプスタッフ株式会社入社(新卒第1期) 営業企画室、広報室、人事部採用企画室 室長を経て、2006年テンプスタッフフロンティア株式会社 代表取締役社長、2014年株式会社フロンティアチャレンジ 取締役、2016年よりパーソルサンクス株式会社 代表取締役社長

<雇用の創造・人々の成長・社会貢献>の理念のもと、2006年に神奈川県横浜市との協業による「よこはま夢工房」を企画、クッキーの製造事業を立上げ80名の新規雇用を創出。2017年には地方創生と障害者雇用のコラボレーションを目的に、群馬県富岡市と連携した「とみおか繭工房」を設立し養蚕事業を立ち上げる。農福連携の事業化など、地域から期待される雇用の実現を目指したプロジェクトを展開中。

著書に「シューカツギ」(マイナビ出版)



表の絵: 南国の夢(花) 作者: 丹野 滋生氏(パーソルサンクス株式会社)

神奈川県生まれ。2007年 パーソルサンクス株式会社入社、よこはま夢工房配属

1999年 第6回ラポール芸術市場出場、2000年 愛知県第4回HEIWAの手作り絵はがきコンテスト入選

にいがた花絵プロジェクト作品入賞、2002年 第2回障害者芸術の家「プロデビュー支援賞受賞」、2004年 第4回芸術の家出品

「審査員特別賞受賞」、2008年 イギリス館にて個展、2008年 グラフ18番館にて個展、神奈川新聞社発行、

2017年「SOMPOパラリンアートカップ2017」入選。著書に「GIFT 僕が惹き付けられたもの、出会い」(神奈川新聞社発行)